

肝炎ウイルス検査後のアラートシステムと文書による結果説明-同意書取得の効果

研究分担者：近藤 泰輝 仙台厚生病院 肝臓内科 肝腫瘍治療センター

研究要旨：非肝臓専門科医師の認識不足により肝炎検査陽性者が適切な治療に結びついていない現状が報告されている。C型肝炎ウイルスでは副作用の少ない経口抗ウイルス剤が認可され、多くの患者が、ウイルス排除を達成できるようになり、未だ、140～200万人に推定される肝炎ウイルス陽性を自覚していない症例を拾い上げることは急務となった。そのような背景の中、術前に肝炎検査を施行した際に文書による説明と同意を得ることが求められるようになった。本研究では、肝炎検査結果を文書による説明と同意書をとるようになった後、如何なる効果があったかを検討することを目的とした。方法は、説明、同意書を取る際に同文書内にアンケートの設問を用意して受診の状態、今後の受診希望等を確認するようにした。4070名から肝炎検査結果説明同意書、アンケートを回収した。肝炎ウイルス検査陽性者の約9割は、適切な医療を受けているか、今後受ける希望があることがわかった。肝炎検査の結果の説明同意書を取ることで、適切な肝炎治療に誘導できる可能性が示された。

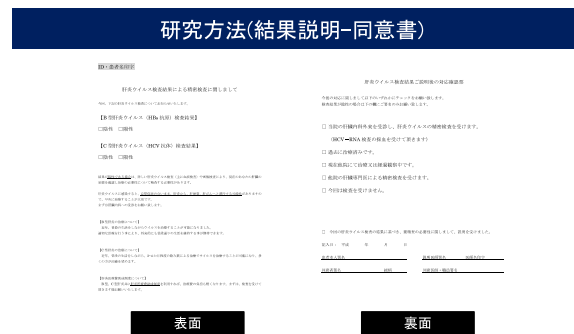
A. 研究目的

本邦には約350万人の肝炎ウイルスキャリアがいると推定されるが、肝炎ウイルス関連検診を受けていないため、肝炎ウイルスに感染していることを知らずに社会に潜在しているキャリアが約140～200万人存在するとの報告がある。一方で非肝臓専門科医師の認識不足のために、肝炎ウイルス検査陽性者が適切な治療に結びついていない現状が報告されている。当院では電子カルテアラートシステムを導入し、適切な受診勧奨に務めてきた。そのような背景の中、厚労省から術前に施行した肝炎検査の結果について、結果の如何にかかわらず、文書による結果の説明同意書を得ることが求められた。

本研究では肝炎検査を施行した患者に、どの程度、受診、治療が必要な患者がいるか、また、どの程度肝臓内科を受診するかを検討することを目的とした。

B. 研究方法

当院で電子カルテアラートシステムを導入し、適切な受診勧奨に務めているが、肝炎検査を施行した患者に以下に示す結果説明同意書を用いてアンケートを取り、解析を行った。



C. 研究結果

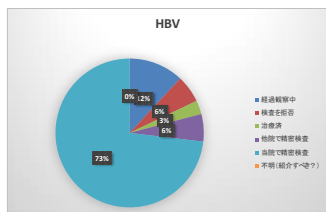
院内におけるHCV抗体、HBs抗原陽性率

4070名からアンケートを回収し、解析を行った。HCV抗体の陽性率は1.78%、HBs抗原の陽性率は1.68%であった。

HCV 抗体陽性者の受診状況

HCV 抗体の陽性者は72名(1.77%)おり、経過観察中9人(13%)、治療済17名(24%)、他院で精密検査8名(11%)、当院で精密検査が28名(40%)、検査を受けない4名(11%)、その他、不明1名(1%)であった。

HBV陽性者の受診状況

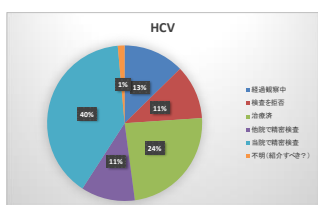


検査を拒否した患者：6%(4/67人)
 不明：0%(0名)
 当院(73%)+他院(6%)で精密検査を受ける患者は79%であった
 経過観察中12%(8人/67人)、治療済み3%(2人/67人)

HBs 抗原陽性者の受診状況

HBs 抗原陽性者は67名(1.68%)で経過観察中8人(12%)、治療済2名(3%)、他院で精密検査4名(6%)、当院で精密検査が49名(73%)、検査を受けない4名(6%)、その他、不明0名(0%)であった。

HCV陽性者の受診状況



検査を拒否した患者：11%(8人/71人)
 不明：1%(1名)
 当院(40%)+他院(11%)で精密検査を受ける患者は51%であった
 経過観察中13%(9人/71名)、治療済み24%(17人/71名)

D. 考察

患者に結果説明を行い、同意文書をとることにより90-95%の患者が適切なフォローを受けることが明らかとなった。一方で、検査を受けないといった意思を持った患者がHCV抗体陽性で11%、HBs抗原陽性で6%程度いることがわかった。また、HCV抗体陽性で既に適切に経過観察や治療が行われている患者は37%いることがわかった。

E. 結論

患者の受診勧奨を行う際に、結果説明を受けた旨の同意文書をとることにより、多くの患者において受診が適切に誘導されることがわかった。

F. 政策提言および実務活動

なし

G. 研究発表

1. 発表論文

* Hidaka I, Enomoto M, Sato S, Suetsugu A, Matono T, Ito K, Ogawa K, Inoue J, Horino M, Kondo Y, Sakaida I, Korenaga M Establishing efficient systems through electronic medical records to promote intra-hospital referrals of hepatitis virus carriers to hepatology specialists: A multicenter questionnaire-based survey of 1,281 healthcare professionals Intern Med. 2021 in press

2. 学会発表

* 近藤泰輝 諸沢樹 田中靖人 肝炎ウイルス検査後のアラートシステムと文書による結果説明-同意書取得による現状
 肝臓 Vol. 61 Supple(3) A868, 2020

3. その他

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし